

創立百周年記念講演会懇親会合唱演奏参加のご報告

文責 東京支部 小松正佳

6月23日、学士会館にて行われました創立百周年記念講演会の懇親会に、東北大学男声OB合唱団が招待され、力一杯の演奏をし、大変好評を得ましたので、ご報告させていただきます。

記

1、懇親会概要

この日は第21回全学同窓会関東支部総会も兼ね、井上総長、大西副学長、神津同窓会関東支部長など、幹部ご出席のもと、約200名の卒業生が列席されました。

会場には、男声OBの29年吉川さん、36年佐々木さん、43年市村さん、43年鬼さん、48年宇野さんが出席されていました。

2、参加メンバー

合唱団として参加されたメンバーは以下の皆さんです。

指揮 坂水

T1、仁科、與田、小島（飛び入り）、加藤、中嶋、阿部

小松、野田、末光、國田

T2、春日、池口、倉沢、新沼、萩原

B1、伊藤、佐藤、杉山、清水、竹内、木俣、須田

熊谷、坂下

B2、小関、大村、柴田、堀越、曾川、小田、中西

3、演奏の概要

懇親会の会員の来場にあわせて、「青葉もゆる」を演奏し、お迎えしました。36年柴田さんが会の幹事をされており、OB合唱団演奏の紹介をしていただきました。

(1) 春日支部長挨拶

春日支部長が、懇親会ご招待への謝意をはじめ、合唱団の歴史およびOB会の結成の経緯を話され、最近の活動振りを披露しました。同窓会関東支部の幹部の方々が毎年3月にオペラシティの演奏会においでくださることへの謝意も述べました。（ご祝儀を神津同窓会関東支部長にお渡ししました）

(2) 演奏プログラム

指揮の坂水さんが演奏する曲の内容を説明しながら演奏を進めました。

ア、いざや我等の

イ、野ばら

ウ、歌え若人

エ、古い顔

オ、Vive, l'Amour

(3) 乾杯

経済学部、昭和18年卒（米澤ゼミ）の磯野誠一氏のご発声で乾杯！

Ein Posit der Gemutlichkeit（乾杯の歌）を合唱。

(4) 神津会長の独唱

歓談で盛り上がった中、「Das Lied」で皆様の目を演壇に向けていただきました。

ここで20年に及ぶ会長職におられる神津会長の独唱が披露されました。

神津会長は寮歌祭を先頭になってまとめてこられた方で、「琵琶湖周航の歌」を加藤とき子に教えて大ヒットにつなげたという話をされました。「琵琶湖周航の歌」、「荒城の月」の2曲を歌われました。

大正8年生まれ88歳ですが、朗々とした歌声でした。

(5) 「青葉もゆる」作曲者登場

「青葉もゆる」の作曲者阿座上竹四氏は、工学部名誉教授で、本席にご出席でした。

「青葉もゆる」の作曲ウラ話は清水仙台支部長が苦勞してまとめていただきましたが、そのご本人の話を聞いたのは、意味あることでした。

(6) 閉会

最後に、もう一度、会場の皆さんと「青葉もゆる」を合唱し、

「遥かな友に」でお送りしました。

4、祝典に歌あり！

合唱の参加で、会の雰囲気にくらみが出ました。特に人の声は伝えるものが大きいと思います。

サウンドオブミュージックは「すべての山に登れ」の大合唱で終わります。合唱が頭から降るように響き圧倒します。今般の合唱も懇親会の大輪になったように思います。

記念すべき行事に参加を指名されたことは栄誉なことでした。

ご参加の皆さまありがとうございました。

以上